

15 番	池田 信子 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	<p>(3) 多様性に対応した健康診査 (検診) 等について</p> <p>(4) 風しん対策について</p> <p>(5) がん対策について</p>	<p>② 学童期からの児童生活習慣病予防事業の拡充について伺う。市内の全小学5年生児童対象に血液検査が行われており、サポートの必要な児童には家族を含めた健康教室等を実施している。その後、どのようなサポートをしているのか。中学校に入学以降、対象学年を決め、血液検査等を導入してはどうか。見解を伺う。</p> <p>① 多様性に対応した健康診査等について伺う。障害をお持ちの方や、母国語が日本語ではない外国の方に対して、健康診査のお知らせ・受診方法等、多様性に対応した取り組みはあるのか。見解を伺う。</p> <p>① 健康診査のお知らせで告知されている、風しんの抗体検査・予防接種について伺う。40歳から57歳 (今年度) の男性対象に実施されるが、より利用しやすい仕組みとして、対象者に対してどのような工夫がされているのか伺う。</p> <p>① 小児がん (網膜芽細胞腫) について伺う。小児がんの中でも、網膜芽細胞腫は「白色瞳孔」や「斜視」の症状が現れるので、家庭等でも周知できれば早期発見につなげることができる。小児がんの早期発見のためのそうした啓発も重要と考えるがどのような取り組みを行っているのか。さらに、乳幼児健診時の医師検診の「眼」の項目に「白色瞳孔」を追加してはどうか。見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

15 番	池田 信子 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(6) アクティブ・ライフの取り組みについて	<p>② 胃がん検診による胃内視鏡検査について伺う。年齢による推奨から、ピロリ菌感染者等のリスクに応じた検査の導入及び除菌治療の補助も必要と考えるがどうか。見解を伺う。</p> <p>③ 乳がん検診について伺う。特に高濃度乳腺が多い40歳代を対象として、超音波検査(エコー)による乳がん検診は有効である。助成を実施している自治体が増加傾向である。本市においても、対象者へ導入してはどうか。見解を伺う。</p> <p>④ 日頃の乳がんセルフチェックのサポートについて伺う。入浴時に使用できる「乳がんチェックシート」を乳がん検診者に無料配布している自治体がある。本市においても早期発見のサポートツールとして導入してはどうか。見解を伺う。</p> <p>① 人生100年時代を生きるための健康寿命の延伸の取り組みについて伺う。フレイル(虚弱)対策の取り組みについて、啓発やチェックの方法等は構築できているのか。また、超高齢化社会を見据え、フレイル予防のサポーターを養成していく必要性もあると考えるがどうか。見解を伺う。</p> <p>② 認知症サポーター養成について伺う。幼少期から認知症を正しく理解するため、幼稚園・保育園の年長組に対して、認知症サポーター養成講座を実施している自治体もある。本市における小中学校取り組みの現状を踏まえ、幼少期より実施していく効果もあると考えるがどうか。</p>

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

15 番	池田 信子 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(7) ソーシャル・インパクト・ボンド (SIB) について	<p>③ 認知症サポーターの活躍の場の拡大について伺う。認知症サポーターと認知症患者やその家族等と連携した仕組みはあるのか。今後の展開について伺う。</p> <p>④ 介護予防施策の新たな取り組みについて伺う。買い物と体操・リハビリ等の介護予防をコラボした施策等、他市町において始まっている。本市においてもこうした取り組みは必要と考える。具体的に検討されているのか。見解を伺う。</p> <p>⑤ せと健康マイレージについて伺う。実施状況を踏まえ、課題をどのように捉えているのか。また、介護予防や認知症対策との連携等は検討されているのか。見解を伺う。</p> <p>① 健康と福祉のヘルスケア分野における、社会問題の解決を目指す手法について伺う。「ソーシャル・インパクト・ボンド (SIB) 成果報酬型」は、官民連携の仕組みの一つで、行政や民間事業者及び資金提供者等が連携して、社会問題の解決を目指す成果志向の取り組みである。世界の事例や国内の事例においても、様々な分野でも期待されているが、特にヘルスケア分野で効果があるとされている。こうした手法の導入について検討してはどうか。市長の見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。